



健康

被爆二世健康診断

【対】府内に在住する被爆二世で受診を希望される人【申】9月1日(月)～10月31日(金)に最寄りの保健所へ。申し込み後、後日実施日や実施場所をお知らせ。【問】大阪府健康医療部保健医療室地域保健課疫病対策・援護グループ(☎06・6944・9172)

生活習慣病予防教室 気づいた時が始め時！今日からできる運動習慣！

【時】10月10日・11月14日(金)午後1時30分～3時(受付午後1時15分)【所】保健センター【内】2日間で1コースです。講話、運動実技、血圧測定【講】野村千恵さん(健康運動指導士)【対】おおむね18歳～64歳以下の市民【定】先着15人【申】問】地域保健課

家族教室のご案内

統合失調症の人の家族を対象に、病気のことや関わり方などが学べる「家族教室」を開催します。

【時】①9月10日(水)②10月3日(金)、どちらも午後2時～4時【所】藤井寺保健所【内】①統合失調症について②家

9月24日～30日は

「結核・呼吸器感染症予防週間」です

結核は過去の病気ではありません。2023年は全国で年間約1万人が、大阪府では、約1,100人の結核患者が発生しています。

症状は、最初のうちは風邪とよく似ています。「2週間以上続くせき・たん・微熱」「胸痛」「食欲不振」「体重減少」「だるさ」「寝汗」などの症状があれば早めに医療機関を受診しましょう。

また、新登録結核患者の約7割が70歳以上の高齢者です。高齢者の場合は特徴的な症状が現れないことがあります。年1回は健診やかかりつけ医などで胸部エックス線検査を受けるようにしましょう。

【問】藤井寺保健所地域保健課(☎072-955-4181)

族が笑顔でいるために(知ろう・つながろう)【対】市内在住の統合失調症の人の家族【申】問】9月5日(金)までに大阪府藤井寺保健所精神保健福祉チームへ電話(☎072・955・4181)で申し込み。

藤井寺保健所からのお知らせ

【無料】HIV・梅毒即日検査(梅毒検査はHIV検査と同時にを行う場合は無料)、精神保健福祉相談員・精神科医などによるこころの健康相談、医療機関に関する相談【有料】水質検査、腸内細菌検査、ぎょう虫卵検査【備】日時・費用など詳細はホームページをご覧ください。【問】☎072-955-4181(代表)※市外局番からおかけください。



福祉

原爆被爆者に福祉給付金を支給

【対】令和7年9月1日現在、市内に引き続き1年以上住んでいて、住民基本台帳に登録のある人(外国人を含む)で、被爆者健康手帳の交付を受けている人【支給額】年額9000円(12月に指定の銀行口座へ振り込みます)【申】10月31日(金)までに被爆者健康手帳、印鑑、通帳など金融機関の口座情報の分かるものを持って

障害福祉課へ。【問】障害福祉課



山田医院(天美南6丁目)
院長 山田晃久

胸痛

胸痛がある場合、まず心配されるのは狭心症、心筋梗塞です。典型的な狭心痛は、胸部の圧迫感[象に踏まれたような感覚]、胸部絞扼感[締め付けられる感覚]、胸部の漠然とした不快感等です。通常、狭心痛であれば吸気時に増悪することはまれで、器質的な狭窄があれば労作時に増悪します。また、心臓部の圧迫で症状が増強しないことが基本です。痛みの部位は、胸部の真ん中で握り拳程度の範囲。下顎[浮くような感じ]や頸部、背部、肩、心窩部に放散することもあります。狭心痛が疑われる場合は、出来るだけ早急に受診して下さい。心電図検査を行い、心筋梗塞特有の所見があれば循環器専門医療機関の受診となります。

最近では、経皮的冠動脈インターベンションが虚血性心疾患の確立された治療法となっており、薬剤溶出性ステントの導入により治療成績が非常に良くなっています。ただし、早急の対応が必要で発症12時間以内[最大24時間]が望ましいとされています。その他の危険な胸痛としては、急性大動脈解離[突然の発症で裂けるような背部痛が典型的]、肺血栓塞栓症[下肢の静脈血栓症を契機として突発発症の胸部症状や低酸素血症]、気胸[背の高い若年者の突然発症の呼吸困難、吸気時の痛み]、突発性食道破裂[強い嘔吐反射による食道内圧の上昇が原因]、急性心膜炎、胸膜炎、肋骨骨折、带状疱疹等があります。

9月23日は「手話の日(手話言語の国際デー)」

市では、手話が言語であることを多くの人に知ってもらうため、ろう者と聴者の共生社会を目指しています。今年は手話の日に合わせて「手話言語国際デー」のイメージカラーである青色にライトアップを行います。

【時】9月23日
【所】総合福祉会館【問】障害福祉課



INTERNATIONAL DAY
OF SIGN LANGUAGES